

公民館月報

K O M I N K A N G E P P O



特集

長岡市山古志地域の 「青空ぼうけん塾」活動について

- 4.5 トピックス (社) 全国公民館連合会 第51回通常総会開催される
- 3 視点 再発見!
- 3 ひろば 笑いに勝る良薬なし
- 6 実践記録シリーズ 親子で自然体験を楽しみませんか!!
- 7 サークル交流 みんなで楽しく(長岡市) / デジカメを写し観賞する楽しみ(十日町市)
- 7 素顔拝見 阿部 瞬一さん(新発田市) / 佐々木一夫さん(加茂市)



青空ぼうけん塾 山古志

表紙解説

学校支援地域本部事業でのヒトコマです。地域の指導者が学校の授業や諸活動にボランティアで参加しています。公民館講座の講師や受講生、地域のおじいちゃんやおばあちゃんも大活躍です。

(社) 全国公民館連合会

第51回通常総会開催される

去る6月2日(水)第51回全公連通常総会が、東京・国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟国際会議室で開催された。

当県公連からは、正会員として小山孝夫会長が、オブザーバー会員として田原理事務局長が出席した。当日の議事等の概要は次のとおりである。

全公連鹿熊会長のあいさつの後、来賓の文部科学省生涯学習局社会教育課「神代 浩」課長が祝辞と併せて次の説明を40分にわたって行った。

①「公民館海援隊」プロジェクトについて(公民館による地域の課題解決支援)

全国20館の公民館が、「子育て・家庭教育支援」「人材活用・仲間づくり支援」「世代間交流・コミュニティづくり」等11項目の活動について文部科学省が全国に公表し、公民館を拠点とする「新しい公共の場」の実現を目指す。新潟県では、新潟市北地区公民館が参加する。

各館の活動状況は、文部科学省のウェブサイトですぐに公表される。

②平成22年度公民館関係研修・研究セミナーの開催の説明

ア 社会教育研修事業3事業 イ 研究セミナー3事業 ウ 研究交流会2事業

③社会教育による地域の教育力強化プロジェクトの説明

④学校支援地域本部事業の説明

⑤平成21年度社会教育重点推進プログラム事業実践報告書の説明

続いて議事に入り

- ・議案第1号 平成21年度事業および決算の承認について
- ・議案第2号 平成22年度事業計画および予算について
- ・議案第3号 役員改選について
- ・議案第4号 全国公民館研究集会について

それぞれ事務局から説明がなされ、原案どおり承認された。

* 議案3役員改選は任期継続年度につき理事の一部の改選のみ。

* 議案4は今年度開催県の石川県からあいさつがあった。



お知らせ

「21世紀を考える全国青少年体験活動シンポジウム新潟大会」の開催案内

全国の都市で、様々な活動をする青少年世代が一堂に会する大会が新潟市で開催されます。この大会は毎年開催され、全国の若者たちが交流、学びあう貴重な機会となっています。

今回は「自分維新～出会いを力にぐんぐん進め!!～」をテーマに、新潟市万代市民会館をメイン会場として開催されます。

- 1 期 日 9月18日(土)～20日(月・祝)
- 2 内 容 基調講演、分科会、交流会など
* 大会期間中、新潟総おどり、シニア野球大会、稲葉浩志コンサートなどの大規模イベントが新潟市内で開催されます。
- 3 申し込み 8月26日(木)必着
- 4 大会事務局・申込先

21世紀を考える全国青少年体験活動シンポジウム
新潟大会実行委員会

〒950-0082 新潟市中央区東万代町9-1

新潟市万代市民会館内 青年の家

視点

再発見!

元県立青少年研修センター
新発田市立猿橋中学校長 上杉 和博



私はこの三月まで県立青少年研修センターにお世話になっていました。四月に新しい職場に着任し、さっそく職員に主催事業「越前浜チャレンジセミナー 第一回レクリエーション編」を紹介しました。と言うのは「チャレンジセミナー」の講師がいつも魅力的で、その研修内容が教育現場に必ず役立つものと以前から考えていたからです。

私がそこに在職していたときは、残念ながら学校の先生方の主催事業への参加は必ずしも多いものではありませんでした。特に「チャレンジセミナー」は子どもたちの意欲を引き出すヒントがたくさんあるのに教員の参加が少なく残念に思っていました。幸い当校では教員二名が申し出てくれて五月十五日、十六日の二日間の研修に参加してくれました。



医師も認める笑いの効用

笑いもたらす10の効能
1、免疫力が高まる。ガンの予防と治療の効果。2、ストレスが解消する。血圧も低下する。3、記憶力が向上する。4、幸せな気分になる。精神が安定し鬱病やパニック障害、摂食障害などの発症が抑えられる。5、血糖値が下がる。6、中性脂肪が減る。7、便秘が解消される。大声で笑うと腹筋運動になる。8、右脳が活性化する。情緒をつかさどる右脳の働きが活発になる。9、リウマチの痛みを緩和する。強力な沈痛作用をもつエンドルフィンが増加し痛みを忘れる。10、自律神経のバランスがよくなる。



燕市公民館運営審議会委員 小越 ゆみ子
です。もう一つ大事なことはおかしくなくても笑うと同じ効果があることが分かってきました。ストレスが多い社会ですが、笑いは相手を癒しリラクセスさせます。
香港のことわざ(人間最低だれでもできるチャリティーそれは笑顔だそうです)
一日5回笑って、一日5回感動しよう。私も心がけて生活しています。

H O T N E W S

掲 示 板

関ブロ大会で土田氏(新潟市豊栄地区公民館)が発表

第51回関東甲信越静公民館研究大会が8月19日(木)、20日(金)に静岡市で開催されます。その第三分科会で新潟市豊栄地区公民館の土田孝一氏が「職員のあり方と専門性」というテーマで発表します。開催の概要は下記のとおりですが、本誌9月号でその模様を詳細に掲載する予定です。

記

- 1 期 日 平成22年8月19日(木)~20日(金)
- 2 会 場 静岡県コンベンションセンター「グランシップ」
静岡市駿河区池田79-4
- 3 主 催 関東甲信越静公民館連絡協議会・社団法人全国公民館連合会
静岡県公民館連絡協議会
- 4 テーマ 「公民館の今日的使命を求めて」
~今、求められている公民館活動のあり方~
- 5 基調講演
講師：坂本登氏(常磐大学教授)
8/19(木)13:45~
演題「22世紀に公民館は!!」
記念講演
講師：小和田哲男氏(静岡大学名誉教授)
8/19(木)15:00~
演題「家康、忠長そして慶喜」
- 6 分科会
第3分科会テーマ「職員のあり方と専門性」
8/20(金)9:00~
発表者 土田孝一(新潟市豊栄地区公民館長)
助言者 貞柄正幸(新潟市立万代長嶺小学校長)
司 会 田原 理(新潟県公民館連合会事務局長)

笑いに勝る良薬なし

ひろば



燕市公民館運営審議会委員 小越 ゆみ子

域の けん塾」活動について

改善推進委員の皆さんと楽しく料理をして楽しみました。

- ・12月イベント「コーディネーション遊びの教室」
- ・1月イベント「おやこ料理教室」



- ・2月イベント「おやこスキーツアー」

地域のスキースポーツ少年団と合同で、妙高杉の原スキー場へ行きました。指導者からスキー指導を受けることができました。



- ・3月イベント「合同お楽しみ会」

スタッフや指導者を囲んでボウリングなどをして、今年度の活動を締めくくりました。

3. 成果

平成4年度から実施してきた当事業に参加した子どもたちにおいては、前述のような体験活動、

集団活動を通して、自主性、社会性を育てることにより、自分から進んでつながりを求め、力を合わせて活動できる子どもに成長してきたと考えています。

また、合併以後は他地域との交流を積極的に取り入れることにより、合併した地域の子どもたちとの交流を通して、長岡市の新たな魅力を再発見しながら、自分たちの地域の魅力も再確認しています。

4. 今後の課題と対策

山古志地域において、少子化の進行は著しく、発足当時の小学校児童数はおよそ180名いたのに対し、今年度は33名と、参加対象者の減少が大きな課題となっています。そのため、これまでは小学校4年生から6年生としていた対象者を、今年度からは小学校1年生から6年生へと拡大し、実施しています。

これにより、当面の参加者の確保は可能と見込んでいますが、低学年が加入したことにより、子どもたちの安全管理等について、これまで以上に充実したスタッフによる対応が必要になってきています。

この事業についての問い合わせ先

〒947-0204

長岡市山古志竹沢甲 2837-1

長岡市山古志支所地域振興課

長岡市山古志公民館

TEL 0258(59)2339 FAX 0258(59)3802

E-mail ymks-chiiki@city.nagaoka.lg.jp

長岡市山古志地 「青空ぼう」



長岡市山古志支所地域振興課
教育支援係 主任
細山 明裕

1. 経緯および目的

当支所で実施している「青空ぼうけん塾」は、平成4年度から地域の子どもたちを対象に、青少年教育の一環として発足した事業です。

当時の子どもたちは、家庭用ゲーム機の影響等により、野外で遊ぶことが少なくなっていました。山古志地域の子どもたちにおいてもそれは例外ではなく、このことを危惧した当時の山古志村教育委員会は、折りしも重なった学校週5日制を好機と捉え毎月第2土曜日を利用し、子どもたち以外で泥だらけになって遊ばせる機会をつくらうということを目的に開始しました。

2. 活動内容

例年さまざまな活動を行っていますが、21年度に実施した事業内容は以下のとおりです。

・6月イベント「健康ウオーキング」

地域にある霊峠において全長約10kmのコースを踏破しました。お昼は頂上からの景色を楽しみながら、豚汁をみんなで食べました。



・7月イベント「コーナーネーション遊びの教室」

指導者をお招きし、運動能力の発達へつながる遊びを体験しました。



・8月イベント「寺泊地域体験泊」

山と海の交流として、寺泊地域へ泊旅行をしました。ヨット体験乗船や水族館見学等を行いました。ヨット体験乗船や水族館見学等を行いました。他地域の子どもたちとも交流しました。普段できない海での体験ができました。



・9月イベント「コーナーネーション遊びの教室」

・10月イベント「科学の実験工作」
フーメラシ、ペットボトルジャイロ、フライングディスクを自分たちで作って、体育館で飛ばして遊びました。

・11月イベント「おやこ料理教室」

食育についての講話を聞いた後、地元の食生活



実践記録

148

シリーズ

親子で自然体験を楽しみませんか!! ～「自然・ふれあい!家族のつどい」の活動を通して～

新潟県少年自然の家 指導課長 高橋 聡

1 はじめに

県少年自然の家では、主催事業「自然・ふれあい!家族のつどい」を年3回開催しています。そこでは、小・中学生を含む家族を対象に「春・夏・冬」の自然体験活動を通して、家族のふれあいを深めるとともに、他家族との交流を図りながら、豊かな情操や社会性を育てる。」ことをねらいに活動しています。

2 第1回「自然・ふれあい!家族のつどい」の概要

4月、県内各地の25家族71名の皆様から参加いただき、「春が来た!山菜採りとちまきづくり」をサブテーマに1泊2日で開催しました。主なプログラムは次のとおりです。

①山菜採り

地元の講師から山菜の説明を聞いたのち、所内遊歩道での山菜採りをグループごとに楽しみました。採った山菜はすぐに茹でて食べたり、夕食のおかずの一品にしたりしました。参加者からは「いろいろな種類の山菜が採れて楽しかったです。」との声が聞かれました。

②交流レクリエーション

始めて知り合った家族が多い中で、レクリエーションは他家族との交流を図ることができる大切なものとなります。参加者からは「親子で楽しめたばかりでなく、いつの間にか知らない人同士で手を取り合っていました。」という声が聞かれました。

③「越後名物」ちまきづくり

三角形のちまきは新潟県独特のもので、大豆や桜の塩漬等を入れた4種類のちまきをつくり、昼食として味わってもらいました。参加



者からは「初めてだったけど、やっているうちにコツがつかめてうまくできました。家でもう一度作っ

てみたいです」という声が聞かれました。

④森のゲーム



お互いに仲良くなった家族同士がさらに交流を深めることをねらいとして、フォトオリエンテーリングを実施しました。参加者からは、

「同じ班の子どもたちが協力して問題を解いていました。とても仲良くなれてよかったです。」という声が聞かれました。

3 今後の予定

各回、季節の特徴を生かしたプログラムを提供するとともに、地元の胎内型ツーリズムと連携したプログラムを取り入れ、多くの家族に楽しんでもらおうと思っています。

	第2回	第3回
期 日	9月18日(土) ～19日(日)	12月4日(土) ～5日(日)
会 場	新潟県少年自然の家 胎内高原など	新潟県少年自然の家
募集期間	8月2日(月) ～20日(金)	10月25日(月) ～11月12日(金)
主な活動	アウトドアクッキング 胎内高原での活動 等	クリスマスクッキング グラスキャンドルファイア 等

4 おわりに

当所では、本事業のほかに「カヌーに親しもう!」「チャレンジわんぱく」等の主催事業を行っています。各事業への参加を促していただくとともに、各公民館の行事でも当所を御利用いただければ幸いです。ぜひ、この機会にお出かけください。

「家庭の日」 あったかほのぼの 写真募集!

県では、毎月第3日曜日を「家庭の日」と定め、県民挙げての明るい家庭づくり運動を行っています。

この運動の一環として、2011年版「家庭の日」カレンダーに掲載するための写真を募集します。心あたたまる家族とのふれあいや笑顔あふれる家庭の様子など、あったかではのぼのとした家族の写真をお送りください。

■応募方法

(1) 紙焼き写真の場合

- ・ L判(89×127mm)までの写真(カラー、モノクロ、デジカメ写真不問)で家族2人以上で写ったものを郵送してください。
- ・ 作品の裏面または紙に住所、氏名、年齢、電話番号、写真のタイトルを明記してください。

(2) データ写真の場合

- ・ 家族2人以上で写った写真データを、CD-ROMに収録して郵送してください。なお、携帯電話での撮影によるデータ写真の応募は不可とします。
- ・ 郵送の際は住所、氏名、年齢、電話番号、写真のタイトルを明記した紙を添付してください。

■応募資格

県内に在住する方

■応募期間

平成22年7月1日(木)～平成22年8月31日(火)

■応募の際の注意点

- (1) 一人3点まで応募できます。
- (2) 応募作品は返却しません。
- (3) 応募作品の著作権は主催者に帰属するものとします。
- (4) 応募の際は、必ず写真に写っている方の了解を得てください。

■その他

- (1) 作成するカレンダーはA2判1枚ものの予定です。
- (2) 応募作品は県印刷物や県庁内での展示に使用するなど、啓発等に使用させていただく場合があります。
- (3) お預かりした個人情報、本事業に関するご連絡やカレンダーの送付のために用います。本事業以外の目的による利用は行いません。
- (4) 応募者全員に2011年「家庭の日」カレンダーを贈呈します。

応募・問い合わせ先

〒950-8570 (住所不要)
新潟県庁児童家庭課青少年育成係 担当 森岡
電話：025(280)5214
E-mail:ngt040270@pref.niigata.lg.jp

毎月第3日曜日は 家庭の日 です!

～それぞれの家庭のやりかたで家族の絆を深めていきましょう～

県大会兼60周年記念大会が間近(7/16開催)になりました。当月号が発行される時は終了してきつとホツとしていることでしょうか。今は、準備も最後のつめで、新潟市の和田実行委員長さんはじめ実行委員の皆さんが毎日奔走しています。特に新潟のK氏は大車輪の働き。大会の企画・運営から被表彰者の記念品の手配まで先頭に立っています。イベントをやるときは、このような裏方で頑張る人が必ずいるものです。打ち上げではいっぱい酒をつがせていただきます。

あ と が き

事務局長のつぶやき

Net work

ネ ッ ト ワ ー ク

新潟県公民館連合会創立60周年記念 平成22年度上越地域三市公民館連絡協議会職員等 研修会開催要項

1 目的

私たちの社会が物質的に豊かになる一方で、人々は心の豊かさを求めるようになり、学習活動に楽しみや喜びを見出す人が増えています。また、少子高齢社会に変化している中、私たちを取り巻く生活環境は多種多様化し、様々な社会問題が生じています。

公民館は、人々が地域社会において生き生きと暮らせるコミュニティ活動の場として、人々が充実した人生を送れるよう学習活動の場として役割を十分に発揮していかなければなりません。

この研修会は、地域に密着した人づくりと地域づくりを担う公民館関係者の資質向上を図り、今後の公民館活動の一層の充実と進展に役立てることを目的に開催するものです。

2 テーマ 「人をつなぐ、地域をつなぐ」～少子高齢化の中の公民館の役割～

3 主催 上越地域三市公民館連絡協議会

4 共催 新潟県公民館連合会

5 主管 上越市教育委員会 上越市立公民館

6 日時 平成22年11月12日(金) 午後1時20分～4時15分

7 会場 整備中の新施設の予定 (JR直江津駅前:上越市中央1丁目3番18号)

8 内容

【基調講演】 午後1時30分～3時10分

講師：中島 純 氏 (新潟経営大学教授)

1962年、神奈川県相模原市生まれ。東京都立大学大学院人文学科学研究科博士課程にて単位取得。その後、武蔵野短期大学専任講師、新潟中央短期大学助教授を経て、現在に至る。新潟大学教育学部非常勤講師、新潟市男女共同参画審議会委員、新潟市新津地区公民館運営審議会議長。

【実践活動発表】 午後3時20分～4時10分

発表者：妙高市公民館運営審議会委員

9 参加申込方法及び問合先

・参加者は所定の形式により10月29日(金)までに下記の公民館へ申し込み。

・上越市立公民館

(上越市大手町5番40号 TEL025-524-3106 Fax025-525-3170)

・糸魚川市中央公民館

(糸魚川市一の宮1丁目2番5号 TEL025-552-1511 Fax025-552-7372)

・妙高市教育委員会生涯学習課

(妙高市栄町5番1号 TEL0255-74-0034 Fax0255-72-3902)

今年の夏は、ふたつのサマー。

億 3億円
千万 1千万円×600本

1等・前賞金合わせて3億円

サマージャンボ 同時発売

1000万サマー

1等 2億円 前賞金 総5千万円 2等 1億円 1等 1千万円×600本

2010年夏町村振興会 7月7日(水)発売 発売期間:7月7日～7月30日 抽せん日:8月10日

この宝くじの収益金は各町村のふるさと宝くじづくりに使われます。

財団法人新潟県市町村振興協会